

No. 27

昭和37年10月20日発行

発行 千葉県長生郡長南町役場
印刷 茂原市町保遠山印刷K.K.

広報ちようなん



社などに波及し、人気がわくにつれてお祭りが加えられ、種目も余興的なものが多くなつた現在行われている種目のうち、リズム遊び、ダンスなどは新しく取り入れられたものであるが、百米競走、綱引き、障害物競走、パン喧嘩走、二人三脚などは古くから行われ、源平紅白のはじめに想い出をかきたてるものがある。

共同募金で明るい郷土
を通じて各家庭に配布されますので、募金の主旨をよく御理解され、郷土をより住みよくする仕事の一部に使われる共同募金に御協力願います。本町の募金目標額は式拾四万四千式百六拾五円です。

共同募金で

明るい郷土

赤い羽根の募金は、毎年十月一日から十二月末日までの三ヶ月間に亘り全国的に行われます。

本年も千葉県共同募金会より募金の主旨を細く説明した印刷物と、赤い羽根が各部落の役員物語は式百七拾五万円で現在工事にかかりています。



大選挙区となる町会議員の選挙

本町の町会議員の選挙は、合併以来長南、豊栄、西、東地区の旧町村単位に行う小選挙区制で行われおりましたが、去る八月二十日の町議会において、選挙区改正議案として旧四地区を選挙区域とした。小選挙区を廃止し、全町一円の大選挙区とする議案を提出して可決確定されましたので、来年四月行われる町会議員の選挙より施されることになりました。

☆ ☆ ☆



着工した

舗装工事

延長約七三〇メートル

町内の県道の舗装工事は本年度は千田地先と若ケ沢地先・給田地先の三ヶ所で、すでに千田地先と若ケ沢地先は工事に着手し、千田地先の工事は現在の舗装道路より、五百一メートルで事業費は五百五拾万円、若ケ沢地先是式百武拾七メートルで、事業費は式百七拾五万円で現在工事にかかりています。



お役所仕事と

サービス

三途台

川施餓鬼会

戦後における地方自治は國の民主化の線にそつて數々の改革と幾多の変遷をたどつてきたが最近ようやく安定の域に達し、町村合併も一段落を遂げ新市町村建設計画等もまた着々軌道に乗り、各種建設事業もようやく所期の目的に到達しつつある今日、當面最大の課題は自治運営の近代化を如何にして進めるかということであります。もとより自台本をおける事務局

毎年九月二日に三途台において
行はれる、川施鐵鬼は仏教式典で

あるとともに長南町の大切な年中行事とも云ふ事が出来ます。

その日は近郷近在から多くの老若男女が参詣し、特に老人は本堂

に夜を徹しおこもりをすると云ふ
大変にぎやかな伝統ある行事であ

の行事に法を求めてで無く、物見
遊山的參観二變つて來に事は哉念

な事です。

が伸び現実を追い、お互に住み
てく、世の中をつくつて、ある事は

この長南町のみでは無く日本国民の全般と云える。時代の政治の貧

困か、日本列島に住みつくも世界の大
陸に出た如くに模倣文化の行

き過ぎか、瞬時も気の安どは出来ない、しやばである。

これが精神性の行事の衰颓は明暗に直結していると申しても

道詔でけがいてやう。盲目的信仰と申しますが、盲目的でよいから

三途台とは!!

三途は三悪趣にて、三悪道とも云い、三途川のこととて、地獄・餓

児・畜生の二つの悪い世界のこと

2 文書事務を改善し事務処理の合理化を図る。

1 一部事務室を改造し、住民相談室を設置すると共に、用件は一つの窓口で済ますようとする

3 合理化を図る。
一部事務機械を導入し事務の能率化を図る。

大日如来は宇宙全体の徳を象徴したものです。この塔婆を水に流すことは、誰・彼・貴賤貧富の

工事中は東地区の加入者の皆さんは大変迷惑をかけますが、完成までしばらくお待ち願います。

有線の改修状況



校庭の砂出し

下旬に大型トラック八台を持つて演習のため来町して、東小・長南・小学校々庭にトラック百五拾台分の土砂を、統合中学校敷地より運搬されたので、各学校のPTAの方々が土ならしの奉仕を行なった。備考

今年度に銅線にする回線

